

1

連立方程式 $\begin{cases} x+y=6 \cdots(1) \\ -3x+y=-2 \cdots(2) \end{cases}$ について、次の問いに答えなさい。

① 二元一次方程式 (1), (2) をそれぞれ成り立たせる x と y の値の組を求め、下の表を完成させよ。

(1) $x+y=6$

x	...	-1	0	1	2	3	...
y

(2) $-3x+y=-2$

x	...	-1	0	1	2	3	...
y

①の2つの表より、 $\begin{cases} x = \square \\ y = \square \end{cases}$ は、連立方程式 $\begin{cases} x+y=6 \\ -3x+y=-2 \end{cases}$ の解である。

2 次の連立方程式を解きなさい。

(1) $\begin{cases} 5x+3y=0 \\ 3x-2(x-y)=7 \end{cases}$

(2) $\begin{cases} 2(x-y)-x=8 \\ 5x-(3x-y)=1 \end{cases}$

(3) $\begin{cases} 0.2x+0.3y=0.5 \\ x+5y=-1 \end{cases}$

(4) $\begin{cases} 0.35x-0.12y=-1.5 \\ -2x+3y=-3 \end{cases}$

(5) $\begin{cases} \frac{1}{2}x+\frac{1}{3}y=1 \\ x+y=4 \end{cases}$

(6) $\begin{cases} 8x-3y=9 \\ -\frac{1}{6}x+\frac{y}{2}=2 \end{cases}$